

# 令和7年度上田市監査基本計画

令和7年4月17日

監査委員決定

## 1 市政をめぐる状況

上田市は、人口減少や高齢化社会といった日本全体の傾向に直面しています。また、持続可能な社会の実現に向けた地域振興や経済活性化が求められています。さらに、情報技術の進展に伴い、デジタル化やスマートシティの構築が重要なテーマとなっています。

このような環境変化は、行政運営に新たな課題をもたらし、透明性や効率性の向上が求められています。

## 2 基本方針

上田市の監査は、住民の信頼を得るために、透明性、公正性を重視し、効率的な執行を促進することを基本方針とします。監査は、行政の業務執行が法律や条例に従って行われているかをチェックし、適正な資源の使用と効果的なサービス提供の確保を目指します。

## 3 監査方針（監査、審査、検査）

監査は法令及び上田市監査基準に従い、以下の方針に基づいて実施します。各監査の対象、目的及び実施時期等は別表のとおりです。

### ① リスクアプローチによる監査

監査対象についてリスク（組織目的の達成を阻害する要因。以下同じ。）を識別し、そのリスクの内容及び程度を検討した上で、重大なリスクがある領域を優先的に監査します。

### ② 実地監査

監査対象機関に出向き、監査調書等による監査資料に基づき、内容の確認と関係者への聴き取りを行い、実効性のある監査を目指します。

### ③ 監査結果の公表等とフォローアップ

監査結果は速やかに公表し、改善又は是正事項については監査結果に対する措置等を求めます。また、措置等の取組状況を確認し、定期的にフォローアップを行い、継続的な改善等を促進します。

### ④ 各監査の相互連携

財務監査（定期監査）、財政援助団体等監査、行政監査、決算審査、その他検査等の実施に当たっては、他の監査等の結果報告及びそれに対する措置状況を確認し、監査の重点事項に反映するなど、各監査の相互連携を行い、横断的、多角的な検証により、相乗効果の高い監査を実施します。

## 4 内部統制の取組支援（行政管理課等との連携）

上田市は内部統制制度の導入を検討しています。監査委員は、監査委員の知見や監査の結果等を踏まえ、市長（行政管理課等）と連携し、その取組を支援します。

本計画は、住民サービスの向上と透明性の確保を目指し、持続可能な市政を支える基盤となることを目指します。

別表 監査の対象及び機関等、監査の目的、各監査の実施予定時期等

	対 象	目 的	実施期間	報告・公表時期
財務監査 (定期実施)	全機関（全課所）、財産区  出先機関： 保育園1園、小学校2校、 中学校1校（予定）	・財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令に適合し、正確で、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているか。	4月～2月	11月、2月
決算審査及び 基金運用状況審査	令和6年度決算 一般会計、特別会計、定額運用基金、公営企業会計、財産区特別会計	・決算その他関係書類が法令に適合し、かつ正確であるか。 ・基金の運用の状況を示す書類の計数が正確であり、基金の運用が確実かつ効率的に行われているか。	6月～8月	9月
健全化判断 比率等審査	令和6年度決算に係る実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、資金不足比率	・各比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類が法令に適合し、かつ正確であるか。	8月	9月
例月現金出納検査	一般会計、特別会計、基金、公営企業会計、財産区特別会計の各会計に属する現金の出納及び保管状況	・会計管理者等の現金の出納事務が正確に行われているか。	毎月例日	検査終了後、速やかに
行政監査	財務監査と合わせて実施するもの	・事務の執行が法令に適合し、正確で、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているか。	4月～2月	2月
	テーマを設定して実施するもの（R7：未定）			2月
財政援助団体等監査	対象団体： ・株式会社サントエナジーうえだ（7月） ・上田市商工会（秋） ・真田町商工会（秋）	・市が財政的援助等（補助、出資、指定管理等）を与えている団体の当該財政援助等に係る出納その他の事務の執行が当該目的に沿って行われているか。	7月～2月	11月
フォローアップ監査	過去の監査結果等に基づき講じた措置等の状況	・過去の監査結果等に基づき講じた措置等の状況を確認し、改善等が認められない事項については改善への取り組みを促し、監査の実効性を高める。	4月～2月	9月、11月、2月